

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 9日 更新

事務事業名		大学生等扶養世帯応援給付金事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康		所属部	市長公室	課長名	佐藤 美和
	施策	4	子育て支援の充実		所属課	企画課	担当者名	大久保 志穂
	施策の柱	15	子育ての経済的負担の軽減		所属班	企画広報班	(内線)	1253
予算科目	会計一般	2	1	27	11815	根拠法令	合志市大学生等扶養世帯応援給付金給付要綱	
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 4年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度				

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、エネルギー食料品などの物価高騰等により修学や生活に影響を受ける大学生等を扶養する子育て世帯へ現金2万円/人を給付し、経済的負担の軽減を図る。
【業務の流れ】	広報やホームページ、Twitterで周知し、該当者がホームページでダウンロードした申請書や窓口で配布する申請書に係る書類を添付し申請する(郵送申請)。書類審査を行い、対象者と確定されたら、現金振り込みを行い、振込通知を申請者へ発送する。
【主な予算費目】	3.職員手当等 5.時間外勤務手当 11.委託料 (議会手数料) (通信運搬費) 12.委託料 (事務費) 18.負担金補助及び交付金 2.補助金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分: 新規
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、エネルギー食料品などの物価高騰等により修学や生活に影響を受ける大学生等を扶養する子育て世帯へ現金2万円/人を給付し、経済的負担の軽減を行った。給付対象者1,323名、給付金額26,460,000円。 【基準に達しなかった理由】 大学生等の人数が把握できず、大学生等の数を多く見積もっており、給付対象である申請者が伸びなかったため。		
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア: 大学生等を扶養する保護者に給付金を振り込んだ金額	円	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
大学生等を扶養する保護者	→ ア: 大学生等	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
大学生等を扶養する保護者の経済的負担を軽減する	→ ア: 子育てに関する悩みを抱える世帯の割合	%
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
大学生等を扶養する世帯の経済的負担を軽減し、子育てに対する不安を解消する		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア	円			56,000,000	26,460,000				
	イ									
② 対象指標	ア	人			2,800	1,323				
	イ									
③ 成果指標	ア	%			50	50.5				
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円				31,532			
		(A) 事業費計	千円			0	31,532			
		(A)のうち指定経費	千円			0	0			
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0			
		正規職員従事人数	人			4	6			
延べ業務時間		時間			576	327				
(B) 人件費計	千円			2,294	1,244					
トータルコスト(A)+(B)	千円			2,294	32,776					

事務事業名	大学生等扶養世帯応援給付金事業	所属部	市長公室	所属課	企画課
-------	-----------------	-----	------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 5年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない) </p> <p>令和4年度限定の事業のため、今年度のみで事業廃止</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						